

CCUSレベル別年収の概要(令和7年12月改定)

- ◎建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価に応じた**賃金の実態**を踏まえ、公共工事設計労務単価が賃金として支払われた場合に考えられるレベル別年収を算出。
- ◎レベル別年収の試算の公表を通じて、技能者の経験に応じた処遇と、**若い世代がキャリアパスの見通しを持つる産業**を目指す。
- ◎**目標値と標準値の2つの水準の値を設定し、適正な賃金として目標値以上の支払いを推奨するとともに、標準値を下回る支払い状況の事業者については、請負契約において労務費ダンピングの恐れがないか重点的に確認する。**

ブロック別（全分野）（年収）

本資料に示す金額に法的拘束力はなく、支払いを義務付けるものではない。

	レベル1 （単位：万円） （標準値～目標値）	レベル2 （単位：万円） （標準値～目標値）	レベル3 （単位：万円） （標準値～目標値）	レベル4 （単位：万円） （標準値～目標値）
全国	385～523以上	420～587以上	444～645以上	550～719以上
北海道	356～483以上	388～543以上	411～597以上	508～665以上
東北	412～559以上	449～628以上	475～690以上	588～769以上
関東	412～559以上	449～628以上	476～691以上	588～769以上
北陸	391～532以上	427～597以上	452～657以上	559～732以上
中部	408～555以上	446～623以上	472～685以上	584～763以上
近畿	378～513以上	413～577以上	437～634以上	540～706以上
中国	329～447以上	359～502以上	380～552以上	470～615以上
四国	351～477以上	383～535以上	405～589以上	501～656以上
九州・沖縄	365～496以上	399～557以上	422～613以上	522～683以上
参考①特殊作業員	404～544以上	443～612以上	449～662以上	569～744以上
参考②普通作業員	342～462以上	375～519以上	381～562以上	483～631以上

<算出条件> • CCUSレベル別年収は、公共事業労務費調査(令和6年10月調査)の結果をもとに、CCUSの能力評価分野・レベル別に分析して作成

• 労務費調査においてレベル評価されていない標本点も経験年数と資格を基にレベルを推定（レベル1相当：5年未満、レベル2相当：5年以上10年未満、レベル3相当：10年以上又は一級技能士、レベル4相当：登録基幹技能者）

• 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	363	481以上	426	559以上	473	675以上	584	763以上
橋梁	463	661以上	481	736以上	615	841以上	690	903以上
造園	345	460以上	381	508以上	403	566以上	471	626以上
コンクリート圧送	386	520以上	423	584以上	429	633以上	544	710以上
防水施工	410	585以上	425	651以上	544	744以上	610	798以上
トンネル	526	751以上	547	836以上	699	956以上	784	1025以上
建設塗装	409	571以上	434	636以上	525	727以上	594	781以上
左官	409	573以上	433	637以上	525	723以上	595	782以上
機械土工	387	522以上	424	586以上	430	635以上	545	712以上
海上起重	390	525以上	427	590以上	435	639以上	548	717以上
PC	377	528以上	399	587以上	484	666以上	548	720以上
鉄筋	389	555以上	404	617以上	516	706以上	579	757以上
圧接	389	555以上	404	617以上	516	706以上	579	757以上
型枠	357	510以上	371	567以上	474	648以上	532	696以上
配管	335	444以上	393	516以上	437	624以上	540	705以上
とび	375	536以上	390	597以上	499	682以上	559	732以上
切断穿孔	378	510以上	414	573以上	420	620以上	533	696以上
内装仕上	368	525以上	382	584以上	488	667以上	547	716以上
サッシ・カーテンウォール	381	544以上	395	605以上	506	691以上	567	742以上
エクステリア	375	525以上	396	583以上	481	662以上	545	716以上
建築板金	392	560以上	408	624以上	522	713以上	585	765以上
外壁仕上	396	553以上	420	616以上	509	704以上	575	757以上
ダクト	331	439以上	389	510以上	432	617以上	534	697以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	373	495以上	438	575以上	487	695以上	601	786以上
グラウト	395	532以上	433	597以上	440	647以上	555	726以上
冷凍空調	339	450以上	398	523以上	443	632以上	546	714以上
基礎ぐい工事	323	439以上	351	493以上	369	538以上	459	599以上
タイル張り	343	489以上	356	544以上	455	622以上	510	668以上
消防施設	354	469以上	415	545以上	461	658以上	570	744以上
建築大工								
硝子工事	337	482以上	350	536以上	448	613以上	502	657以上
土工	378	510以上	414	573以上	420	620以上	533	696以上
ウレタン断熱	373	495以上	438	575以上	487	695以上	601	786以上
発破・破碎	379	516以上	412	579以上	434	632以上	539	704以上
建築測量	357	510以上	371	567以上	474	648以上	532	696以上
圧入	388	527以上	422	591以上	444	646以上	550	720以上
さく井	378	510以上	414	573以上	420	620以上	533	696以上
解体	340	462以上	370	519以上	389	566以上	483	631以上
計装工事	353	468以上	415	544以上	461	658以上	569	743以上
土質改良	328	442以上	360	497以上	366	539以上	462	604以上
潜函	584	834以上	607	928以上	776	1061以上	870	1138以上
住宅建築関連	371	517以上	392	575以上	476	658以上	538	707以上
石材施工								
参考①特殊作業員	378	510以上	414	573以上	420	620以上	533	696以上
参考②普通作業員	312	421以上	342	473以上	347	512以上	440	575以上
全職種平均	356	483以上	388	543以上	411	597以上	508	665以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	356	472以上	418	548以上	464	662以上	573	749以上
橋梁	491	701以上	510	780以上	653	892以上	732	957以上
造園	364	486以上	403	537以上	425	598以上	498	662以上
コンクリート圧送	465	628以上	510	705以上	518	764以上	656	857以上
防水施工	385	549以上	399	611以上	511	698以上	573	749以上
トンネル	523	747以上	544	832以上	696	950以上	780	1020以上
建設塗装	438	611以上	464	680以上	562	778以上	636	836以上
左官	410	574以上	433	638以上	526	724以上	596	783以上
機械土工	471	635以上	516	713以上	523	772以上	663	867以上
海上起重	466	627以上	511	704以上	519	764以上	655	857以上
PC	464	651以上	491	723以上	596	821以上	676	888以上
鉄筋	442	631以上	459	703以上	588	803以上	659	862以上
圧接	442	631以上	459	703以上	588	803以上	659	862以上
型枠	452	646以上	470	719以上	601	821以上	674	881以上
配管	347	460以上	407	534以上	452	646以上	559	730以上
とび	403	575以上	419	640以上	535	732以上	600	785以上
切断穿孔	426	575以上	467	646以上	474	700以上	601	785以上
内装仕上	372	531以上	386	591以上	494	675以上	554	725以上
サッシ・カーテンウォール	344	491以上	357	546以上	457	624以上	512	670以上
エクステリア	429	601以上	454	668以上	551	758以上	624	820以上
建築板金	402	574以上	418	639以上	534	730以上	599	783以上
外壁仕上	408	568以上	432	633以上	523	724以上	592	778以上
ダクト	318	422以上	373	490以上	415	592以上	512	669以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	349	463以上	410	538以上	455	650以上	562	735以上
グラウト	455	614以上	499	689以上	508	747以上	641	838以上
冷凍空調	348	462以上	409	536以上	454	648以上	561	733以上
基礎ぐい工事	368	501以上	400	562以上	421	613以上	523	684以上
タイル張り	318	454以上	330	505以上	423	578以上	474	620以上
消防施設	353	468以上	414	544以上	461	657以上	569	743以上
建築大工	420	599以上	436	667以上	558	762以上	625	818以上
硝子工事	355	507以上	369	565以上	472	645以上	529	693以上
土工	426	575以上	467	646以上	474	700以上	601	785以上
ウレタン断熱	349	463以上	410	538以上	455	650以上	562	735以上
発破・破碎	462	628以上	502	705以上	528	770以上	656	858以上
建築測量	452	646以上	470	719以上	601	821以上	674	881以上
圧入	460	625以上	501	701以上	527	766以上	653	854以上
さく井	426	575以上	467	646以上	474	700以上	601	785以上
解体	419	570以上	456	639以上	479	698以上	595	778以上
計装工事	352	467以上	414	543以上	460	656以上	568	741以上
土質改良	375	505以上	411	567以上	418	615以上	527	690以上
潜函	530	756以上	550	842以上	704	962以上	789	1032以上
住宅建築関連	364	508以上	386	566以上	467	647以上	529	695以上
石材施工	461	614以上	510	679以上	538	757以上	630	837以上
参考①特殊作業員	426	575以上	467	646以上	474	700以上	601	785以上
参考②普通作業員	336	453以上	368	509以上	373	551以上	473	618以上
全職種平均	412	559以上	449	628以上	475	690以上	588	769以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	378	501以上	444	582以上	493	704以上	609	795以上
橋梁	470	671以上	488	746以上	624	853以上	700	915以上
造園	376	501以上	416	554以上	439	618以上	514	683以上
コンクリート圧送	431	582以上	473	654以上	480	708以上	608	795以上
防水施工	440	629以上	458	700以上	585	800以上	656	858以上
トンネル	443	633以上	460	704以上	589	804以上	660	863以上
建設塗装	444	619以上	470	690以上	570	789以上	645	848以上
左官	439	615以上	464	683以上	563	776以上	639	839以上
機械土工	438	590以上	480	663以上	487	718以上	617	806以上
海上起重	445	599以上	488	673以上	496	730以上	626	819以上
PC	436	611以上	461	678以上	559	770以上	634	833以上
鉄筋	415	592以上	431	659以上	551	753以上	618	808以上
圧接	415	592以上	431	659以上	551	753以上	618	808以上
型枠	407	581以上	423	647以上	541	739以上	606	793以上
配管	362	480以上	425	558以上	472	674以上	583	762以上
とび	416	594以上	433	662以上	553	756以上	620	811以上
切断穿孔	423	570以上	463	640以上	470	693以上	596	778以上
内装仕上	429	613以上	446	682以上	570	779以上	639	836以上
サッシ・カーテンウォール	417	595以上	433	662以上	554	757以上	621	812以上
エクステリア	421	590以上	446	656以上	541	744以上	613	805以上
建築板金	443	633以上	460	704以上	589	805以上	660	864以上
外壁仕上	434	605以上	460	674以上	557	771以上	630	829以上
ダクト	376	499以上	442	580以上	491	701以上	607	792以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	362	480以上	425	557以上	472	674以上	583	762以上
グラウト	435	586以上	477	658以上	485	714以上	612	801以上
冷凍空調	363	481以上	426	559以上	474	676以上	585	764以上
基礎ぐい工事	391	532以上	425	597以上	447	652以上	556	726以上
タイル張り	356	508以上	370	565以上	473	646以上	530	693以上
消防施設	380	504以上	446	586以上	496	708以上	613	800以上
建築大工	393	561以上	409	625以上	523	714以上	586	766以上
硝子工事	412	589以上	428	655以上	548	749以上	614	804以上
土工	423	570以上	463	640以上	470	693以上	596	778以上
ウレタン断熱	362	480以上	425	557以上	472	674以上	583	762以上
発破・破碎	429	584以上	467	655以上	491	715以上	610	797以上
建築測量	407	581以上	423	647以上	541	739以上	606	793以上
圧入	449	610以上	488	683以上	514	747以上	636	832以上
さく井	423	570以上	463	640以上	470	693以上	596	778以上
解体	423	575以上	460	645以上	483	704以上	601	785以上
計装工事	379	502以上	445	583以上	494	705以上	610	797以上
土質改良	396	534以上	435	600以上	442	651以上	558	730以上
潜函	500	714以上	519	794以上	664	908以上	744	974以上
住宅建築関連	397	553以上	420	617以上	509	705以上	576	758以上
石材施工	472	628以上	521	695以上	551	774以上	644	857以上
参考①特殊作業員	423	570以上	463	640以上	470	693以上	596	778以上
参考②普通作業員	385	519以上	422	583以上	428	631以上	542	708以上
全職種平均	412	559以上	449	628以上	476	691以上	588	769以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	357	474以上	420	550以上	466	665以上	576	752以上
橋梁	511	730以上	531	813以上	680	929以上	762	997以上
造園	353	470以上	390	520以上	412	579以上	482	640以上
コンクリート圧送	417	562以上	457	631以上	463	683以上	587	767以上
防水施工	369	527以上	383	587以上	491	670以上	550	719以上
トンネル	521	744以上	542	828以上	693	947以上	777	1016以上
建設塗装	409	570以上	433	635以上	525	726以上	593	780以上
左官	392	550以上	415	611以上	504	693以上	571	750以上
機械土工	409	552以上	448	620以上	455	671以上	577	753以上
海上起重	414	558以上	454	627以上	462	680以上	583	762以上
PC	414	579以上	437	644以上	531	731以上	602	791以上
鉄筋	414	592以上	430	658以上	551	752以上	617	807以上
圧接	414	592以上	430	658以上	551	752以上	617	807以上
型枠	387	553以上	402	616以上	515	703以上	577	755以上
配管	345	458以上	405	532以上	450	643以上	556	726以上
とび	391	558以上	406	621以上	519	709以上	582	761以上
切断穿孔	437	589以上	479	662以上	486	717以上	616	805以上
内装仕上	391	558以上	406	622以上	520	710以上	583	762以上
サッシ・カーテンウォール	398	568以上	413	632以上	528	722以上	592	775以上
エクステリア	399	559以上	422	621以上	512	704以上	580	762以上
建築板金	394	563以上	410	626以上	524	716以上	587	768以上
外壁仕上	389	542以上	411	603以上	499	690以上	564	742以上
ダクト	315	418以上	370	486以上	411	587以上	508	663以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	358	475以上	420	552以上	467	667以上	577	754以上
グラウト	437	589以上	480	662以上	488	718以上	615	805以上
冷凍空調	348	461以上	409	536以上	454	648以上	561	733以上
基礎ぐい工事	364	495以上	396	555以上	416	606以上	517	676以上
タイル張り								
消防施設	354	469以上	415	545以上	461	658以上	570	744以上
建築大工	377	538以上	392	599以上	501	684以上	561	734以上
硝子工事	365	521以上	379	580以上	485	663以上	544	711以上
土工	437	589以上	479	662以上	486	717以上	616	805以上
ウレタン断熱	358	475以上	420	552以上	467	667以上	577	754以上
発破・破碎	401	545以上	436	612以上	459	668以上	570	745以上
建築測量	387	553以上	402	616以上	515	703以上	577	755以上
圧入	413	561以上	449	629以上	473	687以上	585	766以上
さく井	437	589以上	479	662以上	486	717以上	616	805以上
解体	392	533以上	426	598以上	448	653以上	557	728以上
計装工事	352	467以上	414	543以上	460	656以上	568	742以上
土質改良	372	501以上	408	562以上	415	610以上	523	684以上
潜函	580	828以上	603	922以上	771	1054以上	864	1131以上
住宅建築関連	367	511以上	388	570以上	471	652以上	532	700以上
石材施工								
参考①特殊作業員	437	589以上	479	662以上	486	717以上	616	805以上
参考②普通作業員	352	475以上	386	534以上	392	578以上	497	649以上
全職種平均	391	532以上	427	597以上	452	657以上	559	732以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	354	469以上	416	545以上	462	659以上	570	745以上
橋梁	479	684以上	498	761以上	637	870以上	714	934以上
造園	363	483以上	401	534以上	423	595以上	495	658以上
コンクリート圧送	431	582以上	473	654以上	480	708以上	608	794以上
防水施工	401	572以上	416	637以上	533	728以上	597	781以上
トンネル	534	762以上	555	848以上	709	969以上	795	1040以上
建設塗装	452	630以上	479	702以上	580	803以上	656	863以上
左官	407	570以上	430	633以上	522	719以上	592	778以上
機械土工	438	591以上	480	664以上	487	719以上	617	807以上
海上起重	439	592以上	482	665以上	490	721以上	618	809以上
PC	426	597以上	451	664以上	547	753以上	620	815以上
鉄筋	404	576以上	419	641以上	536	733以上	601	787以上
圧接	404	576以上	419	641以上	536	733以上	601	787以上
型枠	407	582以上	423	647以上	541	740以上	607	794以上
配管	340	450以上	399	523以上	443	632以上	547	715以上
とび	408	582以上	424	648以上	542	741以上	608	795以上
切断穿孔	420	566以上	460	636以上	467	689以上	592	773以上
内装仕上	473	675以上	491	752以上	629	859以上	705	922以上
サッシ・カーテンウォール	415	593以上	431	660以上	552	754以上	618	809以上
エクステリア	412	578以上	436	642以上	529	728以上	600	788以上
建築板金	411	587以上	427	654以上	547	747以上	613	801以上
外壁仕上	411	573以上	435	638以上	528	730以上	597	785以上
ダクト	377	500以上	443	581以上	492	702以上	608	794以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

CCUSレベル別年収 中部ブロック② (令和7年12月改定)

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	391	518以上	459	602以上	510	728以上	630	823以上
グラウト	432	582以上	473	653以上	481	708以上	607	794以上
冷凍空調	351	466以上	413	541以上	458	654以上	566	740以上
基礎ぐい工事	385	523以上	418	587以上	440	641以上	547	714以上
タイル張り								
消防施設	350	464以上	411	539以上	456	652以上	564	736以上
建築大工	436	623以上	453	693以上	580	792以上	650	850以上
硝子工事	402	574以上	418	639以上	534	730以上	599	784以上
土工	420	566以上	460	636以上	467	689以上	592	773以上
ウレタン断熱	391	518以上	459	602以上	510	728以上	630	823以上
発破・破碎	430	584以上	467	656以上	491	716以上	611	798以上
建築測量	407	582以上	423	647以上	541	740以上	607	794以上
圧入	442	601以上	482	674以上	507	737以上	628	821以上
さく井	420	566以上	460	636以上	467	689以上	592	773以上
解体	424	576以上	461	647以上	485	706以上	602	787以上
計装工事	353	468以上	415	544以上	461	658以上	569	743以上
土質改良	390	526以上	428	590以上	435	640以上	549	718以上
潜函	516	737以上	536	821以上	686	938以上	769	1006以上
住宅建築関連	370	516以上	392	575以上	475	657以上	537	706以上
石材施工	474	632以上	524	699以上	554	779以上	648	862以上
参考①特殊作業員	420	566以上	460	636以上	467	689以上	592	773以上
参考②普通作業員	375	506以上	411	568以上	417	615以上	529	691以上
全職種平均	408	555以上	446	623以上	472	685以上	584	763以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	338	448以上	397	521以上	441	630以上	545	712以上
橋梁	475	678以上	493	754以上	631	862以上	707	925以上
造園	375	500以上	414	552以上	438	616以上	512	681以上
コンクリート圧送	388	523以上	425	588以上	432	637以上	547	715以上
防水施工	366	523以上	380	582以上	486	665以上	545	713以上
トンネル	517	739以上	537	822以上	688	940以上	771	1008以上
建設塗装	386	538以上	408	599以上	495	685以上	560	736以上
左官	374	525以上	396	583以上	481	662以上	545	716以上
機械土工	387	521以上	424	586以上	430	634以上	545	712以上
海上起重	391	527以上	429	592以上	436	642以上	550	720以上
PC	416	583以上	440	648以上	534	735以上	605	796以上
鉄筋	368	526以上	382	585以上	489	669以上	548	717以上
圧接	368	526以上	382	585以上	489	669以上	548	717以上
型枠	390	558以上	406	620以上	519	709以上	582	761以上
配管	345	458以上	405	532以上	450	643以上	556	726以上
とび	367	524以上	381	583以上	488	667以上	547	715以上
切断穿孔	391	527以上	429	593以上	435	642以上	551	720以上
内装仕上	404	576以上	419	641以上	536	733以上	601	787以上
サッシ・カーテンウォール	396	566以上	412	630以上	527	720以上	590	772以上
エクステリア	390	546以上	413	607以上	501	689以上	567	746以上
建築板金	379	542以上	394	603以上	504	689以上	565	739以上
外壁仕上	377	526以上	400	586以上	484	670以上	548	720以上
ダクト	352	467以上	414	543以上	460	656以上	567	741以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	379	502以上	444	583以上	494	705以上	610	797以上
グラウト	403	543以上	442	609以上	449	661以上	566	741以上
冷凍空調	356	471以上	417	548以上	464	662以上	573	748以上
基礎ぐい工事	350	476以上	381	534以上	400	583以上	498	650以上
タイル張り								
消防施設	340	450以上	399	523以上	443	632以上	547	715以上
建築大工	382	545以上	397	607以上	508	694以上	569	744以上
硝子工事	369	527以上	383	586以上	490	670以上	549	719以上
土工	391	527以上	429	593以上	435	642以上	551	720以上
ウレタン断熱	379	502以上	444	583以上	494	705以上	610	797以上
発破・破碎	379	516以上	413	579以上	434	632以上	539	705以上
建築測量	390	558以上	406	620以上	519	709以上	582	761以上
圧入	397	539以上	432	604以上	454	660以上	562	736以上
さく井	391	527以上	429	593以上	435	642以上	551	720以上
解体	389	529以上	423	594以上	445	648以上	553	723以上
計装工事	344	456以上	404	530以上	449	641以上	554	724以上
土質改良	356	480以上	391	539以上	397	584以上	501	655以上
潜函	500	713以上	519	794以上	664	907以上	744	974以上
住宅建築関連	347	484以上	367	539以上	445	616以上	503	662以上
石材施工								
参考①特殊作業員	391	527以上	429	593以上	435	642以上	551	720以上
参考②普通作業員	342	462以上	375	519以上	381	562以上	483	631以上
全職種平均	378	513以上	413	577以上	437	634以上	540	706以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	315	418以上	370	486以上	411	587以上	508	664以上
橋梁	465	664以上	483	739以上	618	844以上	692	906以上
造園	330	439以上	364	486以上	385	541以上	450	599以上
コンクリート圧送	350	472以上	384	530以上	389	574以上	493	644以上
防水施工	356	509以上	370	566以上	474	647以上	531	695以上
トンネル	510	729以上	530	811以上	678	927以上	760	994以上
建設塗装	337	469以上	356	522以上	432	598以上	488	642以上
左官	332	465以上	351	517以上	426	587以上	483	635以上
機械土工	347	468以上	380	526以上	386	569以上	489	639以上
海上起重	350	472以上	384	530以上	391	575以上	493	645以上
PC	364	509以上	385	566以上	467	643以上	529	695以上
鉄筋	348	497以上	361	553以上	462	632以上	518	678以上
圧接	348	497以上	361	553以上	462	632以上	518	678以上
型枠	338	483以上	351	537以上	449	614以上	504	659以上
配管	313	414以上	367	482以上	408	582以上	504	658以上
とび	343	490以上	356	545以上	456	623以上	511	668以上
切断穿孔	356	480以上	390	539以上	396	584以上	502	655以上
内装仕上	354	505以上	368	563以上	470	643以上	527	690以上
サッシ・カーテンウォール								
エクステリア	338	474以上	358	526以上	434	598以上	492	646以上
建築板金	327	468以上	340	520以上	435	595以上	488	638以上
外壁仕上	331	461以上	350	514以上	424	588以上	480	631以上
ダクト	298	396以上	350	460以上	389	556以上	481	628以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	312	413以上	366	480以上	407	580以上	502	656以上
グラウト	360	486以上	395	545以上	402	591以上	507	663以上
冷凍空調	318	421以上	373	490以上	415	592以上	512	669以上
基礎ぐい工事	304	413以上	331	464以上	348	506以上	432	565以上
タイル張り								
消防施設	315	417以上	369	485以上	410	586以上	507	662以上
建築大工	333	475以上	346	529以上	442	604以上	496	649以上
硝子工事	330	471以上	342	524以上	438	598以上	491	642以上
土工	356	480以上	390	539以上	396	584以上	502	655以上
ウレタン断熱	312	413以上	366	480以上	407	580以上	502	656以上
発破・破碎	341	464以上	371	520以上	390	568以上	485	633以上
建築測量	338	483以上	351	537以上	449	614以上	504	659以上
圧入	352	478以上	383	536以上	403	586以上	499	653以上
さく井	356	480以上	390	539以上	396	584以上	502	655以上
解体	328	446以上	356	500以上	375	546以上	466	609以上
計装工事	315	418以上	370	486以上	412	587以上	508	664以上
土質改良	311	419以上	341	471以上	347	511以上	438	573以上
潜函	528	754以上	549	839以上	702	959以上	787	1029以上
住宅建築関連	323	451以上	342	502以上	415	575以上	469	617以上
石材施工								
参考①特殊作業員	356	480以上	390	539以上	396	584以上	502	655以上
参考②普通作業員	297	401以上	326	450以上	331	488以上	419	547以上
全職種平均	329	447以上	359	502以上	380	552以上	470	615以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	325	431以上	382	501以上	424	606以上	524	685以上
橋梁	461	658以上	479	732以上	612	837以上	686	898以上
造園	339	451以上	374	499以上	395	556以上	462	615以上
コンクリート圧送	370	499以上	405	561以上	411	607以上	521	681以上
防水施工	345	493以上	359	549以上	459	627以上	514	673以上
トンネル	486	694以上	505	772以上	646	883以上	724	947以上
建設塗装	387	540以上	410	601以上	497	688以上	562	739以上
左官	355	497以上	375	552以上	455	627以上	516	678以上
機械土工	371	500以上	407	562以上	413	609以上	523	683以上
海上起重	381	513以上	418	576以上	425	625以上	536	701以上
PC	405	567以上	428	630以上	519	715以上	589	773以上
鉄筋	330	471以上	343	525以上	439	599以上	492	643以上
圧接	330	471以上	343	525以上	439	599以上	492	643以上
型枠	374	534以上	388	594以上	497	679以上	557	728以上
配管	312	414以上	366	481以上	407	581以上	503	657以上
とび	353	504以上	367	561以上	469	641以上	526	688以上
切断穿孔	367	496以上	403	557以上	409	603以上	518	677以上
内装仕上								
サッシ・カーテンウォール								
エクステリア	380	532以上	402	591以上	488	671以上	553	726以上
建築板金								
外壁仕上	351	489以上	371	544以上	450	623以上	509	669以上
ダクト	303	402以上	356	467以上	395	564以上	488	638以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷								
グラウト	384	517以上	421	580以上	428	630以上	540	706以上
冷凍空調	323	428以上	379	497以上	421	601以上	520	679以上
基礎ぐい工事	330	449以上	359	504以上	378	550以上	469	614以上
タイル張り								
消防施設	322	428以上	379	497以上	421	600以上	520	679以上
建築大工								
硝子工事	332	474以上	345	528以上	441	603以上	495	647以上
土工	367	496以上	403	557以上	409	603以上	518	677以上
ウレタン断熱								
発破・破碎	364	495以上	396	555以上	416	606以上	517	676以上
建築測量	374	534以上	388	594以上	497	679以上	557	728以上
圧入	376	511以上	410	573以上	431	627以上	534	698以上
さく井	367	496以上	403	557以上	409	603以上	518	677以上
解体	353	481以上	384	539以上	404	589以上	502	656以上
計装工事	323	429以上	380	498以上	422	602以上	521	681以上
土質改良	338	456以上	371	511以上	377	555以上	476	622以上
潜函	541	773以上	562	860以上	719	983以上	807	1055以上
住宅建築関連	332	463以上	352	516以上	426	590以上	482	634以上
石材施工	470	627以上	520	693以上	549	772以上	642	854以上
参考①特殊作業員	367	496以上	403	557以上	409	603以上	518	677以上
参考②普通作業員	328	443以上	360	497以上	365	539以上	463	605以上
全職種平均	351	477以上	383	535以上	405	589以上	501	656以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
電気工事	326	432以上	383	502以上	425	607以上	525	686以上
橋梁	470	671以上	489	747以上	625	854以上	700	916以上
造園	350	467以上	387	516以上	409	575以上	478	636以上
コンクリート圧送	400	540以上	439	606以上	445	657以上	564	737以上
防水施工	399	570以上	415	634以上	530	725以上	595	778以上
トンネル	482	688以上	501	766以上	641	876以上	718	940以上
建設塗装	383	533以上	405	594以上	491	680以上	555	730以上
左官	397	556以上	420	618以上	509	701以上	577	758以上
機械土工	406	547以上	445	615以上	451	666以上	572	747以上
海上起重	407	548以上	446	615以上	454	667以上	572	748以上
PC	416	583以上	440	648以上	534	736以上	606	796以上
鉄筋	368	525以上	382	584以上	489	668以上	548	717以上
圧接	368	525以上	382	584以上	489	668以上	548	717以上
型枠	377	539以上	392	599以上	501	685以上	562	735以上
配管	308	409以上	362	475以上	402	574以上	497	649以上
とび	377	539以上	392	600以上	502	685以上	562	736以上
切断穿孔	384	518以上	421	582以上	427	630以上	542	708以上
内装仕上	381	543以上	395	605以上	506	691以上	567	742以上
サッシ・カーテンウォール	329	470以上	342	524以上	438	598以上	491	642以上
エクステリア	408	571以上	431	635以上	523	721以上	593	780以上
建築板金	370	528以上	384	588以上	491	672以上	551	721以上
外壁仕上	374	521以上	396	580以上	479	664以上	542	713以上
ダクト	308	409以上	362	475以上	402	574以上	497	649以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

能力評価分野	レベル1（単位：万円）		レベル2（単位：万円）		レベル3（単位：万円）		レベル4（単位：万円）	
	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値	標準値	目標値
保温保冷	337	447以上	396	519以上	440	627以上	543	709以上
グラウト	411	553以上	450	621以上	458	674以上	578	756以上
冷凍空調	322	427以上	378	496以上	420	599以上	519	677以上
基礎ぐい工事	332	452以上	362	507以上	380	554以上	472	617以上
タイル張り								
消防施設	322	427以上	378	496以上	420	599以上	519	677以上
建築大工	371	530以上	386	590以上	494	675以上	553	724以上
硝子工事	379	541以上	394	603以上	504	689以上	565	739以上
土工	384	518以上	421	582以上	427	630以上	542	708以上
ウレタン断熱	337	447以上	396	519以上	440	627以上	543	709以上
発破・破碎	398	542以上	433	608以上	455	664以上	566	740以上
建築測量	377	539以上	392	599以上	501	685以上	562	735以上
圧入	410	556以上	446	624以上	469	682以上	581	760以上
さく井	384	518以上	421	582以上	427	630以上	542	708以上
解体	384	522以上	418	586以上	439	640以上	546	713以上
計装工事	323	429以上	380	498以上	422	602以上	521	681以上
土質改良	340	458以上	373	514以上	379	558以上	478	626以上
潜函	570	813以上	592	905以上	757	1034以上	849	1110以上
住宅建築関連	338	471以上	358	525以上	434	601以上	491	645以上
石材施工	463	617以上	512	683以上	541	761以上	633	841以上
参考①特殊作業員	384	518以上	421	582以上	427	630以上	542	708以上
参考②普通作業員	318	430以上	349	483以上	354	523以上	449	587以上
全職種平均	365	496以上	399	557以上	422	613以上	522	683以上

- <注>
- 労務費調査の各レベルの標本において、「目標値」の値は平均以上、「標準値」の値は下位15%程度の当該ブロックの年収相当として作成。
 - オレンジ着色部分は標本数が不足しているため年収を算定していないが、他地方ブロックの同分野のレベル別年収が参考となると考えられる。
 - CCUSの能力評価基準が未策定の職種の場合やCCUSの能力評価基準が策定済みの職種であっても対応する公共工事設計労務単価の職種が存在しない場合は年収を算定していないが、「特殊作業員」「普通作業員」の年収を参考値として示している。

1. 地方ブロック別にレベル別年収を算出
(R5.6公表 : 全国一律 ⇒ R7.12改定 : 地方ブロック別)
2. 前回以降新たに認定された能力評価分野(11分野)を追加
(R5.6公表 : 32分野 ⇒ R7.12改定 : 43分野)
3. 最新の公共工事設計労務単価を適用
(R5.6公表 : 令和5年3月単価 ⇒ R7.12改定 : 令和7年3月単価)
4. 公表対象を「標準値」(従前の「下位」)及び「目標値」(従前の「中位」)に限定するとともに、「目標値」を「中位値以上」として表記